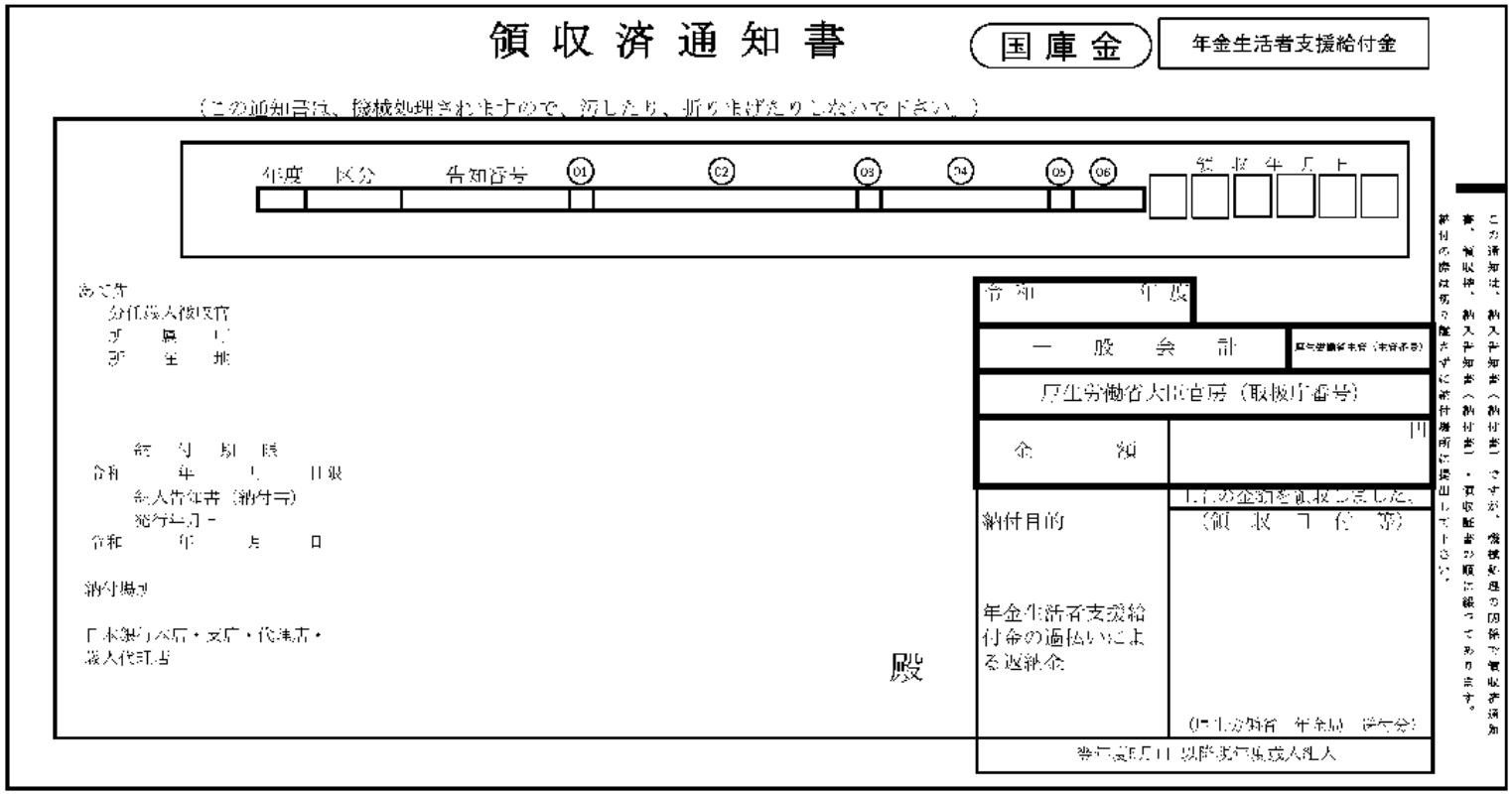
別紙第４号の７の２書式　（令元財令29・追加、令２財令73・一部改正）



第一片

領収済通知書

国庫金

年金生活者支援給付金

（この通知書は、機械処理されますので、汚したり、折り曲げたりしないでください。）

年度　区分　告知番号　01　02　03　04　05　06　基礎年金ナンバー

あて先
分任歳入徴収官
所属庁
所在地

納入告知年月日
令和　年　月　日
納入告知書（納付書）
発行番号－
令和　年　月　日

納付場所

日本銀行本店・支店・代理店・
歳入代理店

殿

告知　年度

一般会計　厚生労働年金管理（特別会計）

厚生労働省大臣官房（取扱庁番号）

金額　円

上記の金額を領収しました。

納付目的

年金生活者支援給付金の過払いによる返納金

（領収日付等）

（日本銀行　年金局　受入分）

歳入徴収官　年金局　受入分

この通知書は、納入告知書（納付書）ですが、機械処理の関係で領収済通知書、領収証、納入告知書（納付書）・領収証書の順に綴じてあります。
納付の際は切り離さずに納付場所に提出してください。

第一片

領収控

国庫金　年金生活者支援給付金

区分	告知番号

令和　　年度

一般会計	歳入徴収官分任官（分任官名）
厚生労働省大臣官房（取扱庁番号）	
金額	円

（領収済通知書は、この領収書と引換えに交付します。）

納付目的	（領収日付等）
年金生活者支援給付金の過払いによる返納金	（収納機関用）

（注意）1 収納済年度歳入組入

令和　　年　　月　　日限

納入告知書（納付書）

発行年月日

令和　　年　　月　　日

納付場所

日本銀行本店・支店・代理店・
歳入代理店

殿

第三片

納入告知書・納付書・領収証書

国庫金

年金生活者支援給付金

区分	告知番号

分任歳入徴収官

納付期限
令和　年　月　日限
納入告知書（納付用）
契約担当官
令和　年　月　日

納付場所

日本銀行本店・支店・代理店・
歳入代理店

殿

令和　年度

一般会計

厚生労働省大臣官房（取扱庁番号）

金額	円

上記の金額を領収しました。
（領収日付　印）

納付目的	
年金生活者支援給付金の過払いによる返納金	（納付者渡し）

歳入徴収官日本年金機構の歳入歳出

備考

１．用紙寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横18.5cmとすること。

２．各片は左端をのり付けその他の方法により接続すること。

３．別紙第４号書式の備考４は本書式に準用する。この場合において、別紙第４号書式の備考４中「取扱庁名欄の番号」とあるのは「取扱庁番号」と読み替えるものとする。

４．第１片領収済通知書の中央上部欄の⑪欄から⑯欄には、光学式文字読取装置を使用して事務処理するために必要な項目として、「返納金額の読取りの際の確認に関する事項（⑪欄、⑬欄、⑭欄及び⑯欄）」、「基礎年金番号・年金コード（⑫欄）」及び「勘定コード（⑮欄）」をアラビア数字で記入すること。

５．納入告知書として使用するときは「納付書」の文字を、納付書として使用するときは「納入告知書」の文字を抹消すること。

６．必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。